



第 128 号
令和元年
9 月 20 日発行

蒼 雲

【発行】

島根県立三刀屋高等学校
〒690-2404
雲南市三刀屋町三刀屋 912-2
TEL：0854-45-2721
FAX：0854-45-5630

三高祭 今年のテーマは・・・

「Harmony」～繋がる、広がる“三高共生説”！～



Harmony「繋がる、広がる”三高共生説”！」のテーマのもと行った今年の三高祭。予定通りにいかないことや上手くないこともたくさんありましたが、終わったときの達成感はとても大きかったです。

私は、一年生の頃から生徒会長として三高祭の企画や運営に関わりたと思っていました。そして、三年生になり、憧れていた生徒会長となって三高祭に関われたことはとても嬉しかったし、自分にとって良い経験になりました。実際に準備をしていく中で、自分の色の活動もしながら生徒会の活動もしていたため、両立するのは大変でしたが、他の三年生の協力や執行部のメンバーの支えがあったので、最後までやり切ることができました。

今年の三高祭のテーマにあるように、三生一人一人が繋がり、その関係を広げることのできる良い機会になったと思います。最高の思い出をありがとうございました。

生徒会長 永見 あいか

短い時間の中で一・二年生は本当によくやってくれました。皆で頑張った応援合戦で一位獲得！異常気象に怯むことなく最後までやり切ることができました！

黄組 宇田川 登暉



準備期間は短かったですが、全員が協力して体育祭に間に合わせることができました。いろいろな大変なこともありましたが、三年間で一番最高の三高祭でした。

赤組 布野 陽平



色長は大変だということはある程度覚悟していたので、非常に忙しかったですが、最後までやり遂げることができました。最高の三高祭だったと思います。

紫組 佐藤 圭祐



僕が感じたのは、青組のみんなとの『つながり』です。テーマと同じようにつながり、最高の『青春』を共に過ごすことができました。

青組 長谷川 大輔





三高祭1日目

8/29 アスパルにて
ステージ発表など

三高祭一日目、三刀屋文化体育館アスパルにて、開会式が行われました。その後、文化部、ダンス同好会によるステージ発表や神楽の公演などが行われました。午後からは、一年生の合唱発表があり、GReeeeNの「遙か」を歌った一年五組が一位になりました。また、ロビーには、書道部・写真部・美術部・文芸部の作品が展示されました。

三高祭2日目

三刀屋高校にて
クラス催し物など

8/30

三高祭二日目は、三刀屋高校で二年生のクラス催し物や文化部・委員会等の展示、生徒会企画がありました。クラス催し物一位は、二年三組の「暴ホタル」でした。また、三年生パビリオンでは、かき氷やフルーツサンド、フルーツポンチなどを、家庭クラブ委員会では梅ジュースを、執行部とボランティア委員会でレモネードを販売しました。多くの保護者の方にご協力いただき、ホットドッグの模擬店も大盛況でした。



三高祭3日目

9/2 体育祭

三高祭最終日、三刀屋高校グラウンドにて体育祭を行いました。今年も、同率一位で総合優勝が二色、赤組と青組でした。応援合戦一位は黄組、デコレーション一位は紫組でした。雨天のため延期し、天候が心配されましたが、雨にも負けず、楽しい体育祭となりました。保護者や地域の方にもたくさんお越しいただき、ありがとうございました。



高校野球2019 島根県大会



| 試合結果 | | | |
|------|---|-------|-------------------|
| 2回戦 | 対 | 明誠 | 7-1で勝利 |
| 3回戦 | 対 | 松江商 | 6-5で勝利 |
| 準々決勝 | 対 | 石見智翠館 | 0-10で敗退 (ベスト8) |

夏の大会は実力を発揮できないまま敗れてしまい、悔いが残る結果となりました。しかし、学校そして地域の方々に応援してもらったことはとても力になり、感謝の気持ちでいっぱいです。地元である三刀屋高校で本気で甲子園を目指して仲間と戦ったことは、大切な宝物になりました。

主将 布野 陽平

準々決勝0-10、六回コールド負け。悔しい悔しい最後の試合となりましたが、三年生11名は最後まで堂々と戦い抜きました。布野主将を先頭に素晴らしいチームをつくってくれたことに感謝の気持ちしかありません。この三年生の熱い思いを受け継ぎ、来年、甲子園にいきます。

監督 國分 健

【第六十回全国吹奏楽コンクール 島根県大会出場】

私達は8月4日に行われたコンクールに出場し、結果は銅賞でした。表彰式の後、悔しくて涙が止まりませんでした。でも、私達がみんなで心を一つに全力でがんばった時間には全く悔いはありません。応援してくださった皆さん、顧問の先生方、そして吹奏楽部のみんな、本当にありがとうございました。

部長 木村 花蓮

吹奏楽部にとって最大の大会が、8月4日、出雲市民会館にて行われました。三年生になるとコンクールに対して一層熱が入り、技術面も含めて一気に成長します。それまでに培った持ち味を生かそうと、更なる高みを目指し、全員がギリギリまで真剣に練習に取り組みました。その過程は一人ひとりにとって大きな力となっており、それを支えにして、今後一層活躍してほしいと思います。

顧問 宇山 英希



【演劇部 自主公演】

私たちは7月に「ヤマタノオロチ外伝」を上演しました。配役を決めるときは学年問わずぶつかり合い、悔しい思いをした部員もいました。ですが、その思いをぶつけた本番は歴代最多となる415人もの方に来場していただき、三年生にとって幸せな引退舞台となりました。今後も演劇部をよろしく願います。

部長 駿馬 香穂

自主公演の「ヤマタノオロチ外伝」は、掛合分校の亀尾佳宏先生脚本による、数年前、本校の先輩たちが全国発表したときの作品です。今回が全学年で取り組んだ最初で最後の作品で、多くの方々に来ていただきました。ありがとうございました。

顧問 大国 周



全国大会 結果報告

【女子ソフトボール部 インターハイ出場】

7月27日から宮崎県で行われたインターハイに出場し、初戦宮城県代表と戦い、0対6で敗れました。去年、新チームになった当時は人数が足りず、助っ人に入っていたいただきました。たくさんの方々の支えや応援があったからこそ、私たちはここまで来ることができました。これまでたくさんサポートをありがとうございました。これから新しいチームがスタートしますが、変わらずの温かいご支援よろしく願います。

キャプテン 永見 香奈



【第二十二回俳句甲子園全国大会出場】

俳句甲子園に出場してみて、全国レベルの俳句やデイベートに触れることができ、とても貴重な経験になりました。来年はこの経験を生かし、一勝でも多くできるように努力したいです。

部長 奥野 凜



【全国高等学校総合文化祭出場】

7月下旬に佐賀県で行われた全国高総文祭に、美術部三年桑原ちなみ、土江ゆみ、書道部三年小谷美月、放送部三年山根若菜が参加しました。

各都道府県代表のレベルの高さに圧倒されましたが、交流を深めることもでき、大いに刺激を受けました。来年も三高生がこの大舞台に立つてほしいと思います。



【第六十六回NHK杯 全国高校生放送コンテスト出場】

相手に伝わる声、読み、言葉選び。どの観点から見ても感動するアナウンスに多く出会えました。三年間、苦しい時もありましたが、諦めずにやってこられたことをとても嬉しく思います。仲間の部員や友人、先生方にも沢山支えられました。沢山の応援をありがとうございました。

三年 山根 若菜



10月・11月の主な行事予定

| | | | |
|-----------|--------------------------------------|----------|------------------|
| 9月26日(木)～ | 中間試験 | 11月4日(月) | 出校日、第2回オープンキャンパス |
| 10月1日(火) | 寮防災訓練・大掃除・食事会 | 5日(火) | 代休 |
| 7日(月) | 学習時間調査(～11日) | 6日(水) | 地区高体連大会 |
| 8日(火) | 命の大切さを学ぶ教室 | 11日(月) | 公開授業週間(～15日) |
| 14日(月) | 2年生東京研修旅行(～17日) | 19日(火) | 避難訓練 |
| 18日(金) | 全日本教育工学研究協議会全国大会 (本校・木次小他)、2年生振休日 | 21日(木) | 試験発表 |
| 31日(木) | 球技大会 | 22日(金) | 1年生保護者ガイダンス |
| | | 28日(木)～ | 期末試験 |